



ネットヨタ三重&つうぴー編集室 presents

部活応援隊が行く!!

津高等学校
弓道部 編

津高等学校弓道部

「謙虚配意」「克己精進」などを部訓に互いを高め合う

津高等学校弓道部は、高校から弓道を始める生徒がほとんど。射法八節(弓道における8つの動作)など射形をお互いに見合いながら、部員同士が教えあうことで技術を高めています。伝統として引き継がれる月1回の射会、次の射会では483回を数えます。

Q1 競技の魅力は?

A1 (北森さん) 他のスポーツと違って静かに、自分と向き合えるところです。また、「的に当てたい」などの気持ちや雑念などが自分の射に直結するスポーツなので、精神力や集中力が鍛えられます。



部長 北森 夏苗さん
(きたもり なほえ)

Q2 キャプテンとして心がけていることは?

A2 (北森さん) いつも冷静であることです。私自身の感情や気分が指示を出したり、部活内の雰囲気や乱したりしないように努めています。部長は、人から見られる立場ということとを常に意識して、人に何か指導や注意をする際は、「自分が伝える資格があるのかを考えて、自分の行動には気をつけるようにしています。」



Q3 現在の目標は?

A3 (北森さん) 4月に開催される「三重県高等学校弓道春季大会」の団体戦で勝ち進むことです。いつもどおりの練習の力を発揮することが目標なので、試合形式の日々の練習では自分がどのように引くかということに、焦点を当てています。



二次元コードを読み取ると弓道部のコメントが見られます。



Q4 チームの強みは?

A4 (北森さん) 仲がいいところです。困ったことや自分の改善すべき点などを気軽に仲間と話せることは、私たちの強みだと感じます。(太田先生) 生徒同士が教えあうことを通じて、つながりを強めていること。また課題や改善点を伝えると、自分たちですぐに解決策を考えることができることです。



Q5 どんなチームにしていきたいですか?

A5 (北森さん) 楽しくかつ真剣に部活動に取り組むことで、どんどん強くなっていきたいです。メリハリは必要だと思えます。引退したときに、「頑張った」「楽しかった」と思えるようなチームにしていきたいです。



ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!